



地域活動 ML に 登録しよう!

登録して地域活動の情報を Get しよう!

(月に 1~2 回程度、あなたのメールアドレスに配信します)。

★★ ML への登録は、下記 URL から簡単におこなえます。★★

www.konan-u.ac.jp/korec/ml

地域連携センター (KOREC) ってなにをするの?

学生に、地域で学び・活動する機会を提供
地域には地元住民や自治体・企業・団体、ある
いは学生自身によって担われる多くの“地域を
よくしよう”という活動があります。これらの
活動と皆さんをつなぎ、さまざまな“学び”が
得られる機会を提供します。

地域連携センター (KOREC) ってどこにあるの?



12号館 1階

甲南大学 地域連携センター

TEL:078-435-2276 FAX:078-435-2302 korec@center.konan-u.ac.jp
http://www.konan-u.ac.jp/korec 〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1 12号館 1階

甲南大学地域連携センター (KOREC)
君の学ぶフィールドは学外にもある
地域の中で、学び・活動したい学生へ
地域活動ガイドブック



君の学ぶフィールドは、学内だけじゃない

子どもサポーター 実践講座



文学部3回生 石本将平さん

ボランティア活動の意義や、地域に暮らす子どもたちを取り巻く状況・子育て支援活動などについて、講義と実習を通じて学びます。そして、9月に甲南大学を会場に開催される「チャイルドフェスティバル」の「子ども向けプログラム」を企画・運営します。本講座は、東灘区内の大学に通う学生を対象として、東灘区社会福祉協議会と甲南大学地域連携センター(KOREC)の共催で実施しています。

私は児童福祉研究会に所属していますが、今回の実践講座では、児童福祉に関心を寄せている学内外の学生と出会うことができました。また、活動経験の浅い他の受講生にアドバイスをを行うことで、自らもより理解を深めることができました。「チャイルドフェスティバル」では、普段の活動のノウハウを存分に生かして、大勢のお子様楽しんでもらうことができました。

岡本一斉 クリーン作戦 (地域清掃活動)



法学部3回生 藤田信仁さん

甲南大学自治会の発案で、2000年から毎年春と秋の年2回、学生が岡本地区の清掃を行っています。また神戸市と連携して、阪急岡本駅・JR摂津本山駅周辺での「迷惑駐輪追放」や「たばこポイ捨て禁止」の啓発活動もこなっています。15年を経た今では、甲南女子大学、神戸薬科大学、岡本商店街振興組合、本山中央婦人会、美しい街岡本協議会、東灘区役所等も参加する、地域を挙げた活動となっています。甲南大学からは、毎回約100名の学生が参加しています。

この活動を通じて、地域の方々と触れ合うことの大切さやコミュニケーションを取ることで親密な関係を作ることができることに改めて気づかされました。また清掃をしていく中で普段使う通学路がこんなにも汚れているの取るのはとても大変なことがわかりました。美しい街、私たちが使う通学路を常にキレイにするためには一人ひとりの学生がポイ捨てしないなどの意識を強く持つことが大切だと感じました。

『omusubi』制作 プロジェクト (東灘区社会福祉協議会の 広報誌制作)



法学部4回生 神前早紀さん

東灘区社会福祉協議会が年に一回発行する広報誌『omusubi』の制作を行います。学生と地域住民が協力して、地域の取り組みを取材し、記事を執筆します。紙面構成や全体的なデザインも「デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)」の指導を受けながら、自分たちで行います。これまで「子育て・世代間交流」、「シニア男性」といったテーマを取り上げました。昨年度は、地域と障がい者をつなげる取り組みに迫りました。『omusubi』は、東灘区内の全戸約10万世帯に無料で配布されます。

omusubiでは、自分たちがつくり上げたものを多くの区民の方に読んで頂けるという大きな達成感がありました。また、取材や会議等の活動で、幅広い世代の方との交流をすることができました。苦戦したところもありましたが、omusubiでの活動は私の中でかけがえのない大切な経験となっています。

あしやキッズ スクエア (放課後子ども教室事業)



法学部1回生 坂本修乙さん

「あしやキッズスクエア」とは、芦屋市教育委員会による、児童が放課後に校庭や校舎で、有意義にかつ安心して過ごせる居場所を提供する事業です。学生ボランティアや地域の方と一緒に、子どもたちに様々な体験や交流の機会を提供し、豊かな人間性を育てます。月曜日～金曜日の放課後から午後5時まで、小学校1年生から6年生の児童たちと一緒に、ゲームや屋外スポーツに興じたり、地域の方の協力で行われる各種プログラムに参加します。

小学生にバレーボールの楽しさを教えるというボランティア活動をさせてもらいました。僕にとっては初めてのボランティアで実際にやってみて感じたことは、ボランティア活動をするまでが大変だということです。市の方と何度かお話しさせていただいたり、どんなことをするか自分たちで内容を考え、道具は何があるかなど、全くバレーボールをやったことのない子供たちに楽しさ魅力を伝えるということがなかなか難しいことだと感じました。でもその苦労が吹っ飛ばくらい子供たちは素直でかわいかったしとてもやりがいを感じました。

地域連携センター(KOREC)はボランティアや地域連携に関心のある学生やサークル、そして教職員の方々へ、活動の機会や情報を提供しています。

KONAN プレミアプロジェクト

「地域連携支援プロジェクト」

学生が主体的に企画実施に携わり、かつ社会にとって有益な取組に対して助成を行っています。

助成対象プロジェクトとして採択されるためには、企画提案の内容が具体的で、目的を実現するための現実的・具体的な計画や手段が提示されていることが大事です。そしてプロジェクトを実行することによって得られる経験や派生効果がどのようなものかも明確に示されている必要があります。

※応募した全ての方が採択されるわけではありません。

▶ 昨年度採択プロジェクト

ふれあいまつり 2015 in 甲南大学

子育て応援ブック作成プロジェクト

経済学部石川ゼミの学生によるプロジェクト。ダウン症の子どもたちが、安全にかつ楽しく遊べる学生主催の夏まつりの開催や、その保護者をターゲットとしたガイドブックづくりを行ないます。

歴らば地図班

～篠山プロジェクト～

文学部歴史学科の学生によるプロジェクト。篠山市青山歴史村にある篠山市教育委員会の所蔵する「青山家文書」の絵図の調査・整理を行ないます。

地域防災訓練



法学部3回生 浜口恵里沙さん



法学部3回生 新田将大さん

甲南大学の近隣住民や事業所、行政・教育機関等がつくる「本山第二小学校区防災福祉コミュニティ」では、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して、「地域防災訓練」などの防災・福祉活動を行なっています。この地域防災訓練に甲南生も参加し、地域の方々と一緒にAEDの使い方やロープの結び方などを学びました。また、甲南大学は広域避難場所として指定されているので、学生が地域の方々に対して、避難所となる講堂兼体育館や備蓄倉庫などをご案内しました。

私は先日の防災訓練に参加し、災害時の対処法を普段から確認しておくことが大切だと再認識しました。消火器やAEDの使い方など、知らなければいざという時に冷静に行動に移せないからです。いつ起こるか分からないため、このような訓練を繰り返し行うことが大事なのではないかと感じました。(浜口)

地域の方々に甲南大学の防災能力や施設をご案内し、説明が丁寧と褒めていただいたことが印象に残っています。岡本の街や人々、甲南大学について多くのことを知れて良い経験になりました。(新田)

東北被災地 復興支援



経済学部1回生 谷口優樹さん

東北の被災地で復興を支援する取り組みを行ないます。「大学コンソーシアムひょうご神戸」が毎年夏に実施している復興支援ボランティアでは、兵庫県下の大学生が主体となって、プログラムの企画立案・実行そして反省会を行い、最終的に報告書を作成しています。復興庁主催の「復興支援インターン」では、学生がチーム単位で現地の被災企業で職業体験や聞き取りをおこない、地元神戸に戻ってからは、東北の被災地と被災地産業の現状を伝える「情報発信」プロジェクトを企画し実行します。

震災後様々な課題に直面している被災地ですが、前を向いて自らの町の未来のことを考えて生きてらっしゃる方々とお話をしていると、本当にこの町が復興するためには何が必要か、どういったことをすればよいかを考え、自分にできることは何だろうかということを実際に考えさせられました。復興支援インターンは全国の大学から学生が集まってくるので、様々な学生の考えに触れるとてもよい機会になります。復興支援インターンはこれからも続いていきますので、ぜひ参加をご検討ください!!

『みかげの輪』 制作プロジェクト (甲南大学生によるACT広報誌制作)



法学部4回生 林 裕大さん

阪神御影駅前にある商業施設「御影クラッセ」で行われる様々なイベントを取材しレポートする広報誌「みかげの輪」を制作します。取材するイベントは、甲南大学と「御影クラッセ」の地域連携協定にもとづいて、学生主体で行われる活動(ACT)で、これまで数多くの学生団体による取り組みを取材してきました。また広告代理店の協力等により、プロのスタッフから制作のノウハウを学ぶことができます。年に3回発行し、「御影クラッセ」を訪れる来訪客や、地域住民の方へ配布しています。

ACT広報誌制作では、デザイン・取材から配布までをすべて自分たちで行うため乗り越える壁は多いですが、メンバーと協力することで、一つの完成物ができたときの達成感はたまりません。また、夏と冬に御影クラッセにて子どもたちを対象にしたイベントも企画・実施していますが、たくさんのお子様たちが参加してくれ、そして笑顔が見れたときは、すごくやりがいを感じます。こんな普段の学生生活では味わえない体験をしたい方!是非ACTへ!

神戸東灘 アートマンス



理工学部3回生 古川滉大さん

東灘区では、毎年10月から11月にかけて、美術館やホール、大学・商業施設の広場を舞台に、各種の文化・芸術の催しが、一斉に行なわれています。甲南大学からも、文化会や体育会に所属している団体やサークル、そして学生個人が出演・出展しています。これまで、美術部、和太鼓サークル・吹奏楽部・Jazz研究会などが参加しています。一般の人々に、自分の作品を見て貰ったり、得意なパフォーマンスを披露するチャンスです。学生団体、個人を問わず参加を募集しています。

こんにちは!甲南大学文化会美術部の古川滉大です。今回は東灘アートマンスの企画として、「異世界展」を実施させていただきました。リーフレットに紹介していただき、地域の方々にも広く認知していただけるような貴重な機会になったと思います。今後は見てくださった方からのフィードバックの方法も考えていきたいので、来年度の展示に皆様どうぞ、ご期待下さい。

● KOREC が紹介している活動の一例

活動名称	主催団体	活動時期
あしなが学生募金	あしなが育英会	4月
『みかげの輪』制作プロジェクト	甲南大学 × 御影クラッセ	4月募集開始
「CREATIVE WORKSHOP ちびっこうべ」サポーター	デザインクリエイティブセンター神戸(KIITO)	5月～10月
東北被災地復興支援ボランティア	大学コンソーシアムひょうご神戸	8～9月
東灘区じどうかんジャンボリー	東灘区役所、東灘区社会福祉協議会	9月
みかげスイーツロードと公園のあかり	みかげスイーツロードと公園のあかり実行委員会	10月
「キャンパス Jazz ライブ」・「ギャラリー・パンセ 学生展」	東灘アートマンス実行委員会	11月
岡本商店街でのハロウィンイベント	岡本商店街振興組合	11月
ダウン症幼児からだづくりプログラム	甲南大学スポーツ・健康科学教育研究センター	11月
「ボラ活!」ワークショップ	甲南大学 地域連携センター(KOREC)	11月
防災訓練	本山第二小学校区防災福祉コミュニティ	11月
復興支援インターン	「復興大学」(宮城県内大学の連携組織が母体)	2～3月、8月～9月
「カレッジIC」・「カフェ・タナトロジー」	NPO 法人 想像文化研究組織	通年で募集
学生ピアサポーター	甲南大学 学生部	通年で募集
にっこにこ本二マナビィひろば	本山第二小学校	通年で募集
自然学校指導補助員	宝塚市 教育委員会	通年で募集